



No.2 2023年6月23日（金） 文責：校長：高橋・人権同和教育主任：澤本

## 6月は「心のきずなを深める月間」「人権月間」です。

熊本県では、6月を「心のきずなを深める月間」とし、県下の小中学校、高等学校、支援学校では、いじめをなくし、許さない学校・学級をめざした取組を行っています。

宮原小学校でも、一人ひとりに教育相談を行ったり、「なかまづくり」の授業に取り組んでいます。3年生では、「このまままだまつていいいのか」というお話でなかまづくりについて学びました。授業を通して子どもたちが、差別している自分を自覚し、「差別は、差別する側の問題である」と捉え、自分で変わろうとする姿を期待します。自分が差別をしたことを認め、葛藤しながら変わっていこうとすることが、本当のなかまになることだと、この教材を通して学んでほしいです。

「このまままだまつていいいのか

1

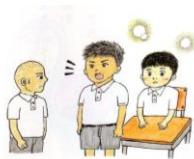
「みなどくん、ちゃんときいてるのーまた、ばおつとして。」

「ぼくは、先生たちからよくおこられる。この前なんか人の話、聞いてるのか！」

2

「ぼくは、友だちから『きたない』って言われます。前、おしりを三回づけてけられました。いたかった。けど、だれにも言わなかつた。見てた人もいたけど、たすけてくれなかつた。がまんするか、と思った。もっとぶしんぐられるかもしれないから。「ばか。」とか言いたかつたけど、がまんした。

同じクラスのいつきくんが、ある日作文をみんなの前で読んだ。





No.2の2 2023年6月23日(金) 文責: 校長: 高橋・人権同和教育主任: 澤本

ぼくは、はなをほじくつてしまふから、友だちから「きたない。」って言われる。でも、はながかゆいから、ついほじくつてしまう。ぼくは、きたないって言われたら、そんなにきたないのかつて思つてしまいます。そんなにきたないの？  
先生、分かりますが、この気持ち。もっとみんなとなかよくしたいです。

ぼくは、いつきくんの作文を聞きながら、しんぞうが  
どきどきした。  
「ぼくは、知つていていた。いつきくんをけつていた人を。そ  
して、ぼくは、それをだまつて見ついた。  
ぼくも、いつきくんを苦しめていた……。」

3

「いつきくんにいろいろな人が意見を返していた。  
「本当は、知つていていたのに、知らないふりをしました。」  
「言つても、むだだと思って、気づかないふりをしたこと  
があります。」

「いつきくんが、いやな思いをしてるつて、気づいて  
いたのに、何もしませんでした。」

いつきくんをけつたれんくんは、何も言わない。覚え  
てないのかなあ。忘れたふりをして、いるのかなあ。分かっ  
ているけど、言えないのかなあ。ぼくは、どうすればいい  
んだろう。ぼくは、何を言えばいいんだろう。あやまる  
だけで、いいのかなあ。頭の中も心の中も、どうしたらいい  
いか、分からなくて、いっぱいになつた。(このままだまつ  
ていいのか。)つて何度も思った。

手のひらは、あせて、びつしょりだつた。しんぞうのど  
きどきは、もつと大きくなつた。

ぼくは、手をあげた。

「……いつきくんをけつた人つて……だれですか？」  
つて、言つた。れんくんが、自分から言つてくれることを

ぼくは、はなをほじくつてしまふから、友だちかゆら「きたない。」って言われる。でも、はながかゆいからついほじくつてしまふ。ぼくは、きたないって言われたら、そんなにきたないのかって思つてしまします。そんなにきたないの?

先生、分かりますか、この気持ち。もっとみんなとなかよくしたいです。

「どうしても 知らなくては いけないこと？」  
「ついで聞いたけど、だまつたままでいたら ぼくもれん  
くんも、一生こうかいするって 思つたから、  
「けつた人は、おばえどちらんかも しれんけん。。。教  
えてあげた方が いい。いつきくんの 中で、その人は  
ずっと こわい人になるかも しれん。。。でも、い  
つきくんが いやだつたことを 教えて、その人もち  
やんど 反省してあやまつたら、また いつきくんと  
なかよくなれるから。。。」  
と言つた。なみだが 出てきた。言つたあとも どきど  
きは とまらなかつた。  
しばらくして、  
「おれです。」  
「おれです。」  
つて、れんくんが 言つた。れんくんも 声がふるえて  
いた。  
「おれが 何回もけつたし、きたないとかも 言いま  
した。」  
「おれが 何回もけつたし、きたないとかも 言いま  
した。」  
つて、あやまつた。ぼくも、いつきくんに  
「いつきくん、ごめんなさい。。。」  
つて、言つてあやまつた。